賀詞交歓会　具体的手法の検証

|  |  |
| --- | --- |
| 来賓紹介  四日市JCシニアクラブ会員紹介 | 来賓24名、代理2名  （1名あたり約15秒） |
| 映像 | 昨年、費用削減の点から自作していたが、今年に関しては、外部発注を含めた予算組をしたため、外部製作の映像となった。理事長自身の登壇直前に流れる映像なので、構成や編集においても理事長所信の文章からイメージを組み立てて作成したことで、所信表明に沿った映像となり、目的達成に大変効果的だったと考えられる。また来年も外部発注の費用を検討した事業費の計画を検討していくとよい。 |
| 所信表明 | 理事長登壇→降壇 |
| 執行部紹介 | 今年は、理事長所信からの流れを意識して、執行部には所信表明終了後、会場左手に集まってもらって登壇とした。前年の引継ぎより、執行部の立ち位置は登壇する順番や指示を記載した動線図を作成し、リハーサルも別会場と合わせて行ったことで、円滑に進んだ。 |
| 委員長・副委員長紹介 | 執行部と同じタイミングで会場左側に集合・整列し、執行部紹介後登壇とした。筆頭委員会より前後で登壇し、最後に専務理事の発声によってのご挨拶で盛大な拍手をいただきました。降壇は、登壇順と逆の順番で降壇するよう順番や指示を記載した動線図を作成し、リハーサルも別会場と合わせて行ったことで、円滑に進んだ。 |
| 祝辞 | 登壇、降壇含む |
| 四日市市長 | 地域に運動を展開する団体であるので、LOMの所在地である四日市市長にご挨拶頂く事を先頭とさせていただいた。また、今回も同じく多くの国会議員ご本人がご出席いただいたことで、シニアクラブ会長のご助言に則して、下記のように代表3名ご挨拶いただいた。  ➀衆議院　野党  ②参議院　与党  ③参議院　与党  ※ご本人が出席いただいた国会議員の方に歓談の際、ご挨拶いただきました。  ご挨拶の順番については、毎年多くのご意見をいただくので、シニアクラブ会長にご相談し、早めに作成し会員にも共有する必要がある。 |
| 議員代表➀　衆議院　野党  （下野 こうすけ 様） |
| 議員代表②　衆議院　与党  （中川 康洋 様） |
| 議員代表③　参議院　与党  （吉川ゆうみ 様） |
| 商工会議所会頭 |
| 東海地区協議会　会長挨拶 | 今年は公益社団法人日本青年会議所所属の来訪JCで、最上位の役職の公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会会長にご挨拶いただいた。 |
| 四日市JCシニアクラブ会長挨拶 | 四日市JCシニアクラブ会長にご挨拶いただいた。 |
| 乾杯 | 通例とおり、出席予定の四日市JCシニアクラブ会員の最年長者永田正巳先輩に乾杯のご発声を頂戴する予定であったが、当日ご来場いただかなかったので、急遽次年長者である伊藤勘作先輩にご依頼しご発声をいただいた。 |
| 歓談 | 今年は歓談中のご挨拶は行わないスケジュールにしたので、名刺交換やご来場者との交流に集中できる時間となった。 |
| 祝電紹介 | 祝電紹介においては、参加がかなわなかった来賓の方等頂戴したものを読み上げた。紹介順については、挨拶をいただく際に考慮した順番を参考にし、ご紹介しました。  頂戴した祝電をすべて読み上げましたが、長くなりすぎてしまい、掲示や代表者として1通読み上げ、以下短縮しても良いとのご意見も頂戴した。 |